

慢性心不全看護認定看護師

2階西病棟 森脇 陽子



心不全とは「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、
だんだん悪くなり、生命を縮める病気」です。

病気の特性から、患者さんが普段の生活の中でご自分の体調を確認しながら、生活の様々なことを調整していくことが必要となります。患者さんのより良いLIFE（生命と人生）のために、院内外の多職種とのチーム医療で支援しています。



院内での役割・活動

【病棟】

循環器疾患の急性期のケアを行うと共に、退院後の生活を見据えて、患者さんが心不全症状に早期に気づき悪化を防ぐことを目標に心不全手帳を活用して様々な指導等を行っています。

また、院内の緩和ケアチームとともに心不全の緩和ケアにも取り組んでいます。



【外来】

外来受診された患者さんと面談し体調や療養生活を確認し、より良い生活を送ることができるよう支援しています。また、訪問看護やケアマネジャー等、地域のスタッフとも情報共有し、患者さんの生活を支援しています。

♡ 私が大切にしている看護 ♡

病気があっても、その人らしいLIFE（生活・人生）を送ることができるよう、患者さんやご家族とお話をしながら、一緒に考えていきたいと思っています。

